

食品産業戦略会議 ディスカッション用資料

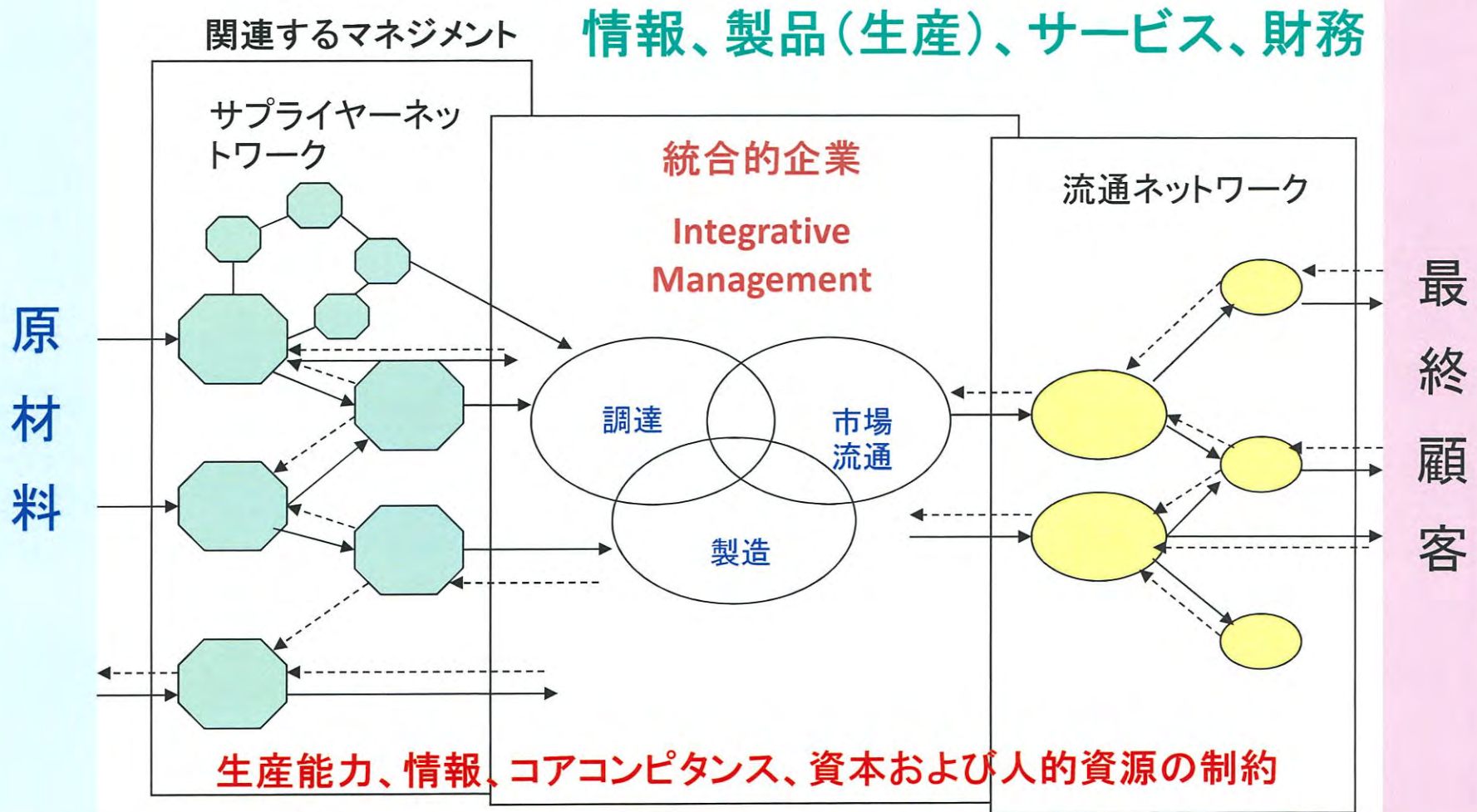
SCロジスティクス (協働と競争)

日本通運株式会社事業開発部
井口 博実

安定供給

1. SCMとロジスティクス
2. トレード オフ
3. ロジスティクスの今日的課題
4. プロセス統合による規模の経済性
5. 協働と競争(プロセス統合MAP)
6. 協働と競争にあたって
7. 事例・モデル

SCMとロジスティクス



ロジスティクス セブンライツ 正しい量の、正しい製品で、正しいときに、正しい場所に
正しい状態で、正しいコストで、正しい情報をもって

トレード オフ

コスト

ロジスティクス

サービス

製造

- 生産の経済性とマーケティング上の要請
- 工程単位、工場単位の生産効率
- 調達原材料や仕掛り品在庫コントロール

販売

- どのように注文処理を扱う(注文処理)
- どこに在庫を置くべきか(保管Network)
- どれだけ在庫を持つべきか(Inventory)
- どのように商品を出荷すべきか(輸送)

リード・タイム

物流事業者

- 顧客要求と収益
- 積載効率、稼働率、実車率
- 人時生産性
- 施設実効稼働率

ロジスティクスの今日的課題

マクロ環境

- 日本企業のグローバル化
- 日本国内における人口減少経済と地域間格差

状況

- 産業別→農水産品事業者や食品産業の特性
 - ✓ 需給コントロールや予測の困難性
 - ✓ 生活必需品としての欠品回避
 - ✓ 品質管理(消費上における安全性)
 - ✓ 流通コスト負担能力
- 物流事業者の固有問題
 - ✓ 労務管理(労働者確保、長時間労働)

課題

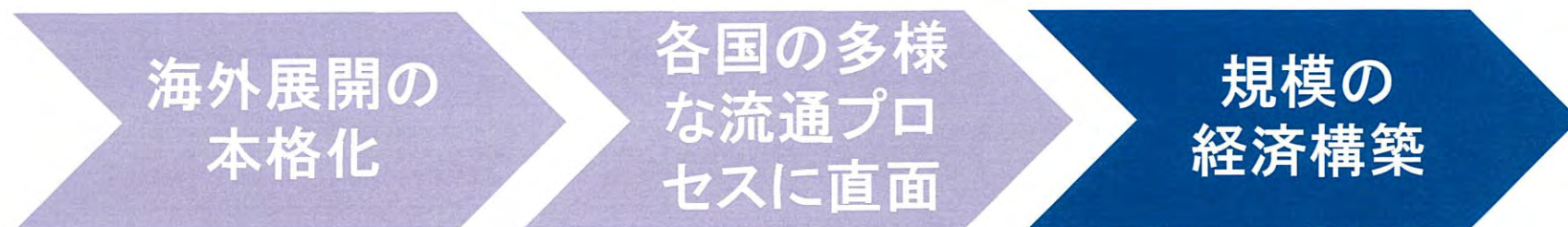
- サプライチェーンを連続するプロセスとして、あらためて、いかに効率的に連結し同期化させるか。

プロセス統合による規模の経済性

日本国内市場

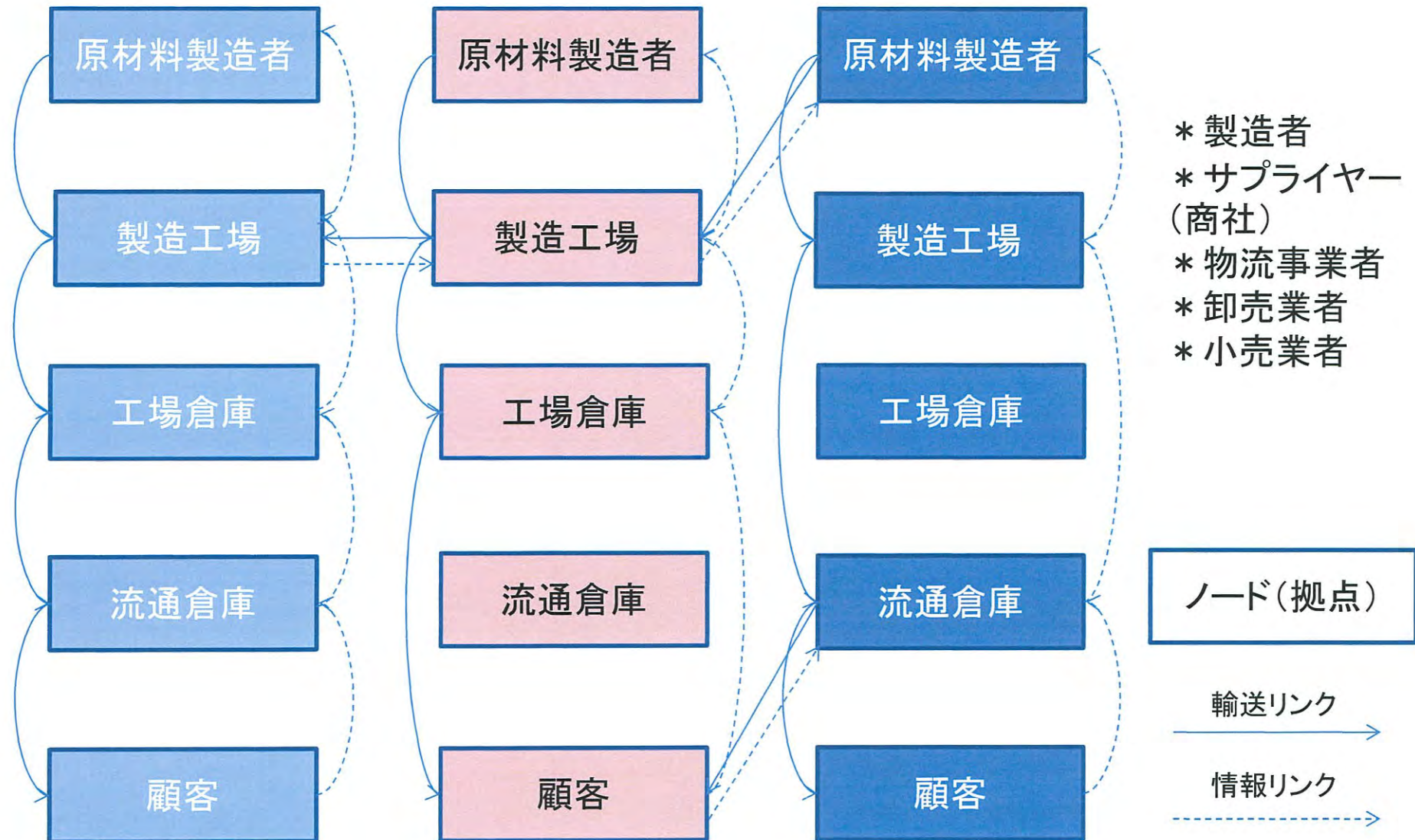


日本企業の海外市場展開



サプライチェーンパートナーとのプロセス統合による単純化と標準化

協働と競争（プロセス統合MAP）



協働と競争にあたって

◆ 相互信頼と相互利益

- 顧客やサプライヤー間とビジョンや目標を共有する

◆ 指導的役割を担う企業や組織の存在

- 共同責任の規定や協定の策定
- 必要な業務や計画情報を共有するためのガイドライン作成
- 財務的な結びつきのフレーム構築（利益やリスクの共有）

◆ 脱垂直統合

- 外部サプライチェーンパートナーの専門性とシナジーを活かす



IoTやAIの進化による予測精度や同期性向上